

平成27年度広尾高校卒業生 進路状況

今年度の広尾高校卒業生は、次のような進路結果となりました。

昨年度より、中学の時にやっている「パワーアップノート」の取り組みを、高校でも「ブラッシュアップノート」として継続的に取り組んできました。家庭学習の習慣づけと、基礎力の強化が目的です。さらに、年6回のリテラシーテストを通した検定に向けての学習を通じ、全員が漢字、数学、英語のいずれかの検定の合格に向けて努力を重ねてきました。また、平日講習を積極的に利用したり、長期休業中の外部講師による講座を利用したりと、より実践的な試験対策も行いました。さらに、言葉づかいや挨拶、身だしなみに気を配るなど進路目標の実現に向け、日常生活の中で気を配りました。

これからは、それぞれが選択した道を進みますが、これまでお世話になった方々への感謝の気持ちを忘れず、この6年間で培ったことを力に、頑張ってもらいたいと思います。



◆進学状況・・・進学希望者 38名

進路区分	合格者数	合格先
4大 国公立	2	小樽商科大学、室蘭工業大学
4大 私立	6	札幌学院大学(2)、日本医療大学(2)、藤女子大学、大阪総合保育大学
短大 私立	2	北星学園大学短期大学部、帯広大谷短期大学
看護学校	6	北海道医療センター附属札幌看護専門学校、帯広高等看護学院(2) 釧路労災看護専門学校、駒沢看護専門学校、日鋼記念看護専門学校
専門・専修学校	22	北海道立漁業研修所(4)、札幌医療秘書福祉専門学校(4)、帯広高等技術専門学院(3) 経専北海道保育専門学校(2)、帯広コア専門学校(2)、大原法律公務員専門学校 北海道歯科技術専門学校、経専調理製菓専門学校、北海道エコ・動物自然専門学校 小樽歯科衛生士専門学校、帯広調理専門学校、日本ナレーション演技研究所
合 計	38	注) 進学状況は3月1日現在のものです。

◆就職状況・・・就職希望者 15名

進路区分	内定者数	内定先
町 内	8	十勝建装有限会社、十勝海運株式会社、有限会社田中建設、広和堂株式会社橘産業、広尾町農業協同組合、広尾漁業協同組合、広尾中央歯科
管 内	5	有限会社加藤自動車、六花亭製菓株式会社、株式会社アグリスタッフ株式会社ほくおうサービス、ケアステーションひかり
道 内	2	株式会社メディカルシャッター、株式会社エーワン
合 計	15	注) 就職状況は3月1日現在のものです。

《編集後記》今年度の『中高一貫だより』は、新しいスタイルで発行させていただきました。学校生活を生き生きと過ごしている生徒たちの様子が伝わっていたら幸いです。今年度は、これが最後の発行になりますが、中高一貫の取り組みを町民の皆様にご理解いただけるように、部員全員で広報活動に取り組んでまいりました。記事に関してご協力いただいた多くの皆様に感謝申し上げますとともに、広尾町中高一貫教育がますます成果を上げることができるよう、さらに努力していきたいと思ひます。今後ともご愛読下さいますようよろしくお願い申し上げます。(中高一貫広報部員一同)

中高一貫教育だより

広尾の子どもは広尾で育てる

第44号
平成28年
3月発行
《発行者》
広尾町中高一貫
教育推進委員会

中高一貫進路講話

2月1日(月)広尾中学校体育館

進学
業大学
陽平さん

進学
文学部英語学
海奈さん

進学
看護学校
美優さん

文化学
さん

看護学校
さん

「自分の未来のために」
高校生による進路講話

2月1日(月)広尾中学校体育館において「中高一貫進路講話」が開催されました。講話を行ったのは大坂陽平さん(室蘭工業大学合格)、佐々木海奈さん(藤女子大学合格)、増田美優さん(帯広高等看護学院合格)、久野真敏さん(道立漁業研究所、桜木春葉さん(六花亭製菓株式会社内定)の広尾高校の3年生5名です。この講話は、平成18年度から、進路に対する意識を高め、高校入学後の目標をしっかりと生活することを目的に、行われていました。今年度も、自分たちが進路実現のためにどのような活動をしてきたのかという中心に、高校生から後輩たちに向けて熱い想いが語られました。講話の中の、「自分の将来の目標に向かって、自分ができるところを計画的にやってみよう!」「何でもいから、自分がこれをやったと胸を張れることを継続して頑張ろう!」という言葉に、中学生はメモを取りながら、熱心に耳を傾けていました。

【広尾中学校3年津端 莉那さんの感想】

私が進路講話を聴いての感想は、勉強をもっとしようと思いました。講話していただいた際に「中学生の間に勉強をたくさんしておけばよかった。」と話していたので、自分でも後悔しないように今のうちから自分に厳しく勉強をしていきたいと思いました。

【豊似中学校2年生天目伸也さんの感想】

目標をしっかり決めて努力することの大切さを知りました。広尾高校の皆さんの、進路実現に向けて高校入学後から計画的に学習し、希望を叶えた話は、自分の将来を考える参考になりました。ありがとうございました。



SCC(中高乗入れ授業)の記録

前号以降に行われた SCC 授業について、ご紹介いたします。
いつもと違う雰囲気で行われる授業は、生徒も教員も新しい学びがたくさんあります。



1月25日(月) 広尾中学校



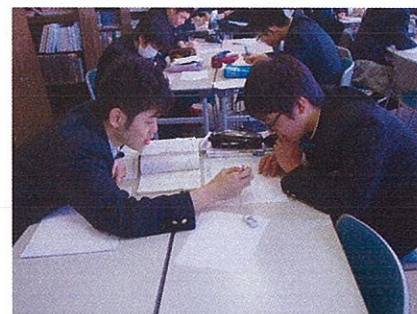
生徒ひとりひとりに、よりきめ細かな指導をすることを目的とし、中学校と高校の教員でティームティーチングを行いました。今回は、「計算単元の苦手を克服しよう!」ということで、中学生が苦手としている部分をグループで話し合ったり、先生に質問をしたりしながら授業が進められました。

【広尾中学校3年 工藤匠史さんの感想】

今回の理科の授業では、間違えやすい計算の問題を広尾高校の先生に教わることができ、普段できない貴重な経験をすることができました。また、この学習を通して理科の計算のポイントを再確認することができ、自信につながりました。高校の先生から教わったことを、これからの高校入試に活かしていきたいです。ありがとうございました。



12月18日(金)・2月25日(木) 広尾中学校



高校生が中学生に教える「チューター授業」が行われました。広尾高校2年生の特進コース21名が、広尾中学校の3年生の授業におじゃまして、それぞれが担当となった中学生に問題の解き方を教えました。自分が理解していることを別の相手に教えることで、さらに深い理解につながった高校生と、自分だけの先生ができた中学生、お互いに有意義な時間を過ごすことができました。

【広尾高校2年 保志直輝さんの感想】

今回、中学校にチューター授業で行かせてもらいました。上手くできませんでしたが、自分なりに説明をし、教えることがどれ程難しいかということを実感することができました。また、中学生と高校生でよいコミュニケーションをとることができました。このチューターでの経験を生かし、自分の意思を上手く伝えられるように努力していきたいです。



2月24日(水) 豊似中学校

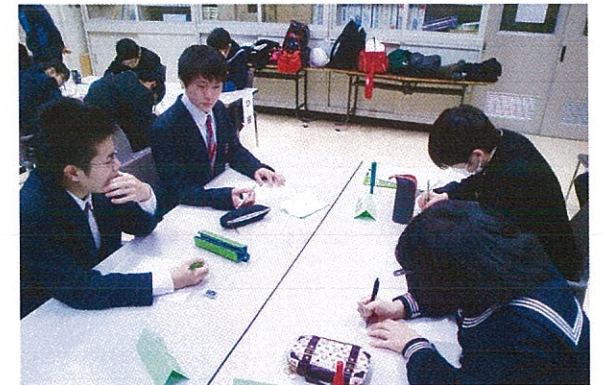
間近に迫った高校入試の対策として、これまで学んできた内容を総復習しようということで、広尾高校の鹿内先生が中学校3年生に「地理分野」の授業を行いました。実際に問題を解いて、詳しい解説をするという形で行われ、中学生は真剣に先生の話聞いていました。

【豊似中学校3年 生天目拓海さんの感想】

高校の先生から高校入試対策として地理の話を詳しく聞くことが出来て、とても参考になりました。これからの社会の時間の中でさらに調べ学習などをして、知識を深めていきたいです。ありがとうございました。

中高一貫生徒会交流

生徒会活動の交流を通じ、リーダーとしての資質向上や生徒会活動の活性化を図ることを目的に、中高一貫生徒会交流が行われました。今年度は、「いじめ問題」について、いじめの防止に向けた取り組みについての意見交換を行い、よりよい学校づくりについて考えました。



【広尾高校 生徒会長 宮坂麻衣子さんの感想】

中学生と関わる機会が少ない中で、学校の代表が集まり、よりよい学校づくりを考え、お互いに意見を交換することができることは、中高一貫の広尾町ならではのとてもよい取り組みだと思います。また、このような場では、普段と違うコミュニケーションがとれるので、色々な知識を得られ、経験値も上がりました。

【広尾中学校 生徒会長 北島雅基さんの感想】

生徒会交流は、広尾高校、豊似中学校、広尾中学校の生徒会と行いました。生徒会交流では、各学校での生徒会の取組などを交流し、いじめ撲滅に向けた「いじめをしない・させない・見逃さない」というスローガンを作成しました。また、他にも他校のいじめ対策や撲滅の取組を知ることができ、よりよい学校にするための参考になり、とてもよい経験になりました。

【豊似中学校 生徒会長 小田育恵さんの感想】

今回の交流会では、3校の生徒会が集い、いじめなどについてじっくり意見交流することができました。私自身、生徒会長としてよりよい学校生活を送るためのアイディアを出し合い、有意義な意見の交流ができたと思います。このような機会を設けていただきありがとうございました。